

Ⅱ レジリエントな都市の実現

605億円

1 浸水対策

8億円

○ 流域対策強化・推進補助事業（止水板の設置支援）

4億円

豪雨による浸水被害への緊急対策として、より多くの都民や事業者の導入推進に向けて、止水板の設置補助を行う区市町村に対して補助を実施

- ・補正規模：800件
- ・補助上限額：1申請当たり50万円
- ・補助率：区市町村負担の1/2 ※ただし全事業費の1/4以内

<区市町村の補助率が1/2の事例>

[現行]

区市町村1/2	自己負担1/2
---------	---------

[補正後]

区市町村 1/4	都 1/4	自己負担1/2
-------------	----------	---------

○ 暫定貯留を行うための取水工事の実施等

4億円

浸水被害の軽減に向けた短期的な対策として、一部完成した施設を活用した暫定貯留を行うための取水工事（大田区上池台）や下水の流れを切り替えるバイパス管工事（港区麻布十番）等を実施

2 災害への備えとゼロエミッション東京の推進

597億円

○ 災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業

310億円

脱炭素化・レジリエンス強化を一層推進するため、既存住宅向けの太陽光発電設備の設置等の支援規模を拡充

○ 東京ゼロエミ住宅及び建築物環境報告書制度推進に向けた総合対策事業

176億円

脱炭素化・レジリエンス強化を一層推進するため、「東京ゼロエミ住宅」の整備促進に向けた支援規模を拡充

○ 家庭のゼロエミッション行動推進事業

111億円

脱炭素化と都民の安全・安心を一層推進するため、省エネ家電への買替えを促進するゼロエミポイントの規模を拡充